

神奈川と静岡の県境をまたぐ道路 (伊豆湘南道路)の計画に関する アンケートにご協力ください

神奈川と静岡の県境をまたぐ道路(伊豆湘南道路)^{※1}の計画づくりを進めるにあたり、地域の皆様や道路を利用する方等のご意見をお聞かせください

※1 伊豆湘南道路とは、神奈川県西部と静岡県東部を結ぶ道路構想です。神奈川・静岡両県で計画づくりを進めています。

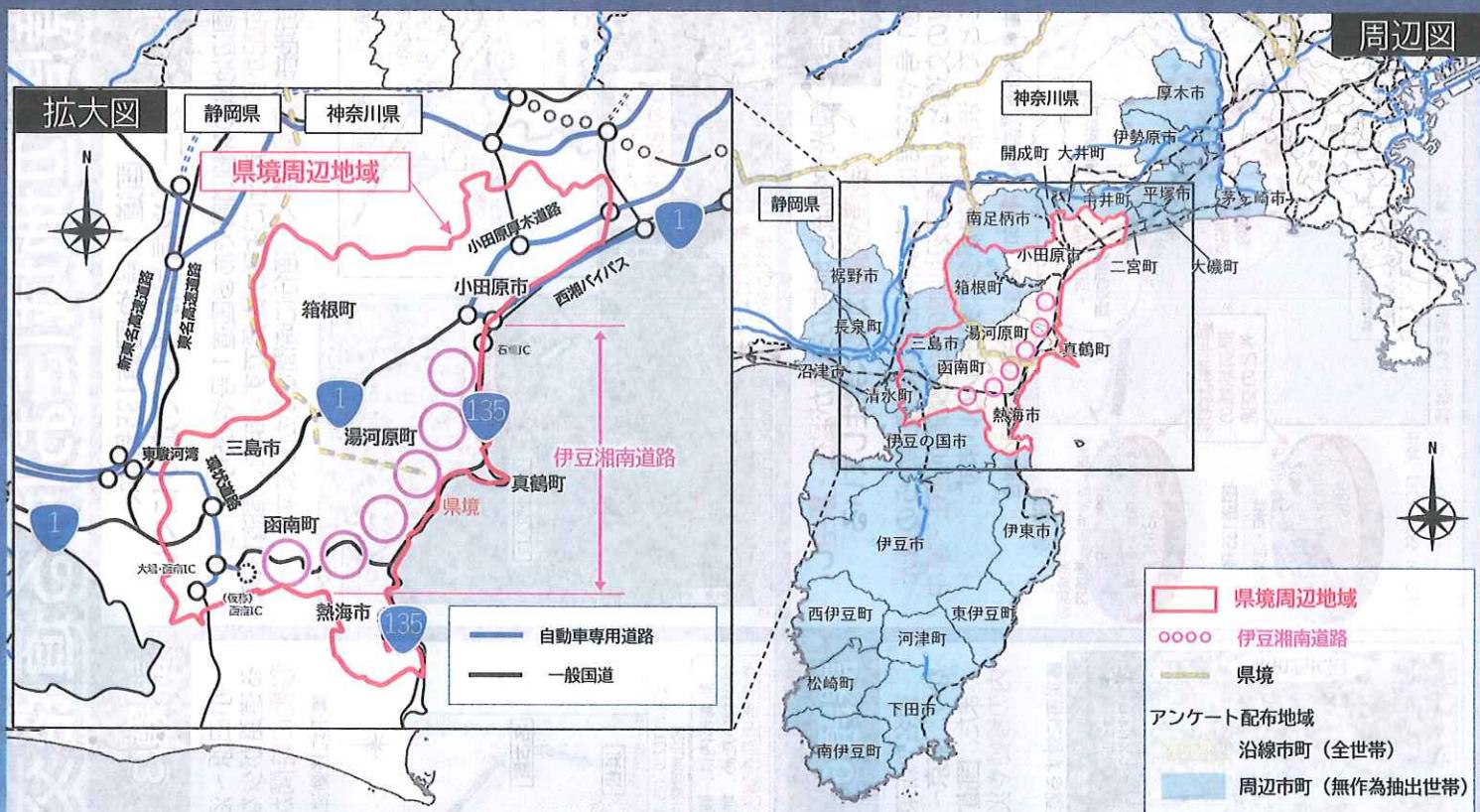
■調査内容

- 神奈川と静岡の県境周辺地域における道路交通の課題(裏面をご覧ください)
- 伊豆湘南道路に期待すること

■回答方法

- 沿線や周辺市町にお住まいの方に郵便はがき^{※2}またはWEBアンケート(下記2次元コード)

※2 地域によっては一部の方に郵送



回答は、令和7年10月22日(水)までにお願いします

※この期限以降にご回答いただいた場合、集計に反映されない場合がございます

アンケートはこちらから誰でもご回答いただけます →
※3分程度の簡単なアンケートです



お問い合わせ先



神奈川県 県土整備局 道路部 道路企画課
〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1
電話:045-210-1111(内線6423)



静岡県 交通基盤部 道路局 道路企画課
〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9-6
電話:054-221-3203



神奈川と静岡の県境周辺地域における道路交通の課題

課題① 高速道路のインターチェンジが遠く、遠方への移動に時間がかかる

熱海や湯河原などは、高速道路のインターチェンジが遠く、高速道路上に乗るまでに時間がかかるため、東京方面や名古屋方面など遠方への移動に時間がかかります。

■高速道路のインターチェンジへのアクセス時間

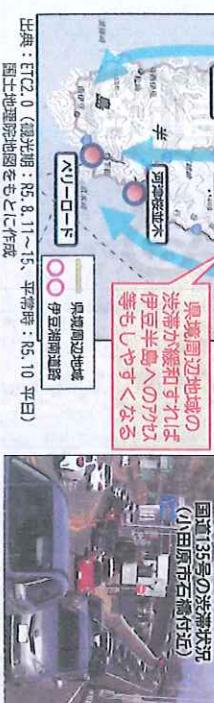


課題④ 観光シーズンに道路が渋滞し、移動時間が読めない

熱海、湯河原、箱根等には、関東地方から多くの観光客が訪れます。観光シーズンには道路が渋滞し、また、伊豆半島へのアクセス等にも影響しています。

熱海や湯河原などは、渋滞が緩和すれば、伊豆半島へのアクセス等もしやすくなる

主要観光地間の所要時間 (観光期)
最大約33分
最大約40分



課題⑤ 観光や物流と地域の交通が混在・集中、渋滞や事故が多く発生している

国道1号や135号は、東京や横浜など遠方からの観光や物流の交通と、県境周辺地域の生活交通が混在・集中することで、渋滞や事故が多く発生しています。

■県境断面 (図中の★印) を通る交通の発着地割合



課題⑥ 自然災害により、県境をまたぐ交通が寸断される恐れがある

東名や新東名、国道1号は、大雪や火山噴火(等で通行止めとなり、東京～名古屋間の物流が寸断される恐れがあります。また、国道135号は高潮等で通行止めとなり、県境周辺地域内の移動や災害時の救援活動に支障が出る恐れがあります。

■災害に対する脆弱性

大雪や火山噴火で寸断の恐れ

通行止めリスク

運行止めリスク

運行止めリスク